

若葉台西中だより

横浜市立若葉台西中学校

校長 田中 明子

第28号 平成17年9月30日(金)発行

横浜市旭区若葉台四丁目34-1

TEL 921-0281

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadainishi/>

FAX 922-5986

9月23日(金・祝)に若葉台東中・西中合同体育祭が実施されました。

前日の会場準備は小雨の中、翌日は朝からドシャ降り。天候が心配されていましたが、6時30分に花火が打ち上げられ、統合前の交流を目的に掲げた合同体育祭が開催されました。同じ若葉台にあっても、それぞれ20有余年の学校文化を築き上げておりますので、体育祭の実行組織一つとっても異なることを知るところからのスタートでした。実践する中から課題を把握し、一つひとつ解決を図ろうと努めました。

東西合わせて370名余りの生徒数です。全員出場の80メートル走は8コースずつとっても全部で49レースありました。騎馬戦や棒倒しがプログラムにのり、綱引きも多人数で迫力がありました。プログラムが進むにつれて、生徒の中から歓声が沸きはじめ、掛け声が聞こえてきました。笑顔が見え、また真剣そのものの厳しい顔が見えていました。先生の問いに答えて、ある生徒は『おおぜいだからやる気が出てきた。楽しい。』と言ったそうです。慣れない種目に悪戦苦闘の場面もありましたし、見直しが必要な種目もありました。

来年は西中会場での実施になります。改善点を検討して臨みたいと思いますので、参観された保護者の方は、アンケートにご協力ください。生徒のアンケートも実施しています。

当日のスナップ写真が西中のウェブページ(ホームページ)でご覧いただけます。

P T Aの皆様や地域の皆様に様々な場面でお手伝いいただきました。ありがとうございました。

10月10日(月・祝)に「若葉台地区小・中学校再編検討委員会」報告会が開催されます。

第3回「若葉台地区小・中学校再編検討委員会」が9月3日に開催されました。その報告は 若葉台地区小・中学校再編検討委員会ニュースVol.3 (若草色のA3判二つ折り両面印刷)として既に配布されております。その中にも書かれていますが、統合新校名や開校時期・新校設置場所などの決定を控え、これまで「検討委員会ニュース Vol.1～Vol.3」や「みんなの若葉台」により広報されてはおりますが、より丁寧にご説明をしご意見をいただく場として報告会が開催されます。

準備の都合上、保護者の皆様の出席の返信は学校へ、地域の方は各自治会長へお願いします。

当日の会場は東中学校体育館、午前10時開催です。

東・西中学校合同体育祭のアンケートの中に、新しい学校づくりに向けてのご意見等を書いていただけの欄を設けましたので、この報告会で説明して欲しいこと等もお書きください。生徒のアンケートには気がかりなこと・不安に思っていること・交流についての生徒としてのアイデア等書いてもらっています。子どもたちの思いを折にふれて把握してまいります。

10月28日(金)より11月6日(日)まで若葉台西中の『学校をひらく週間』です。

「開かれた学校づくり」の一環で、市立学校の様子を保護者はもとより広く市民に知っていただくことを目的に、横浜市教育委員会の呼びかけで各学校が設定しています。

本校としては、授業・行事・部活動などいつでも参観していただくことができますが、期間を設定することが求められましたので上記といたしました。期間内に集中すると保護者の方によっては休みが取りにくい等、かえって不都合なこともあると思います。痛し痒しです。

10/25(火) 5・6校時 ; 合唱祭りハーサル[1年; 13:30~、2年; 14:10~、3年; 14:50~]

10/28(金) 15:45~ ; 学級懇談会[6校時(14:30~)の合唱練習を参観することもできます。]

11/1(火) 10:00~ ; コーラスフェスティバル(合唱祭)青葉公会堂にて

11/3(祝) 1~3校時 ; 授業参観

" 12:00~ ; P T A祭

*それぞれ詳細は後日ご連絡します。

平成17年度PTA祭について……………ご協力に深謝申し上げます。

若葉台西中学校PTA・PTA祭実行委員会・部活動振興会の多大なご尽力で今年もPTA祭を開催していただきます。歴史のあるこのPTA行事も今回が第17回となります。すっかり地域にも浸透し、皆さんが楽しみに待っていてくださる行事ですが、運営に携わってくださる方々の多忙さやお気遣いは並大抵ではありません。大変だからやめようか、縮小しようかとの話も出のですが、力を合わせてやれる範囲で工夫してみようと、ここまで継続してきていただきました。

学校としては意義深い行事の存続に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年は準備の段階で、「父親の参加が増えるといいね。」の声が上がり、(仮称)“おやじの会”が模擬店を出店する準備を進めてくださっています。“パパ ショップ”だとか“おやじの店”だとか面白がりながら実現に向かっていっているようで、これまた嬉しいニュースです。ちょっと手を貸してもいいよとか、何かやって一杯飲もうとか、中学生のオヤジも連帯しよう等なんでも歓迎されるようですので、この記事がお父様方の目に留まるようにして頂きたいと思います。これまでも物品の運搬やテント張りでの応援をいただいていたのですが、今年は店員さんでは如何でしょう。

学校の窓口が小畑教諭と鈴木副校長になっていますので、若葉台西中学校TEL921-0281へお問い合わせ・ご連絡ください。焼きそば店が検討されているようです。(目下準備段階のため、チケット販売に間に合わず現金販売になります。)

PTA祭模擬店食券申し込みは、所定の封筒でおつりの無いようにして10月3日(月)～5日(水)厳守で朝の学活時に担任に提出してください。メニュー・価格一覧表・申し込み封筒等は生徒に配布済みです。

本校の平和学習の折の戦争体験講話を収録した冊子の制作がゲラ校正段階までできています

『戦争体験を語り継ぐ若葉の会』の皆さんの手で立派な冊子に仕上がりがそうです。

印刷部数1,000部の予定で10月中旬完成を目指しています。乞う！ご期待！！

学校ISO14001の導入について

横浜市は環境行動都市の創造に向け、全組織で平成18年6月にISO14001の認証取得を目指して行動します。教育委員会からは学校における行動化の指針が示され、推進体制をとるよう指示がありました。

ISO14001とは、地球環境問題の深刻化を人類存続の危機と捉え、環境問題に取り組むことの重要性に鑑み、各組織が体系的な環境管理を行うための「仕組み」(=環境マネジメントシステム)を規格化したもの。国内では16,663(うち自治体486)の組織が取得している。

*2005年7月現在(財)日本適合性認定協会調べ

今夏は内外で大型台風により多くの人命が失なわれたり、著しい被害や損害が生じている状況があり、環境問題の深刻さを実感させられました。

経済優先型社会がもたらした負の側面である、地球温暖化・オゾン層破壊・海洋汚染・酸性雨・砂漠化・熱帯林減少・野生生物種の減少・有害物の越境廃棄等の危機の深刻化をくい止めるべく、早急に資源循環型社会への移行を目指すことが求められ、学校としては、

環境教育の推進〔将来を担う人材への環境マインドの醸成〕

環境負荷の低減〔学校生活において発生する環境負荷(環境にマイナスの要素)の低減〕

地域に根ざした活動の推進〔地域を拠点とした地域全体で環境活動促進〕が求められています。

今後、節電・節水・省エネ・紙の使用量削減・ゴミの発生抑制・減量・リサイクルの推進・グリーン購入等の数値目標の設定と実現化を図ることや環境の保全と創造に取り組むこととなります。教育条件の悪化につながらないように注意しながら、成果を上げていきたいと思ひます。

10月の主な予定

孫子老の日 1・2年教育相談 3年個人面談 前期終業式 後期始業式
学級専門委員会認証式 個別支援学級宿泊事前学習会 英検(希望者) 合唱祭りハーサル
学校をひらく週間 学級懇談会